



こだなか



発行／小田中町会 広報委員会 2021年1月1日 第43号

年頭のごあいさつ



町会長
井上 頼武

あけましておめでとございます。

昨年は新型コロナウイルスの感染防止のために、やむなく町会活動を自粛させていただきました。事情ご賢察のうえ、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

清潔で美しいまちづくりを

こうした環境下でも、秋の市内統一美化活動では、マスクの着用・検温・消毒のご協力を得て82人の方にご参加をいただきました。ただけでも21人の参加（写真）をみるなど、地域ぐるみで清掃活動を推進することができました。

一方、清潔で美しいまちづくりの一環として、こだなかガーデニングクラブが発足して7年を経ました。この間、17人のメンバーで、毎月

1日に、草花育成活動を実施。コロナ禍の昨年も感染防止に配慮しながら持続し、夏場は、2人一組の輪番で、1日置きに「水やり」も併せて、隣接している公園の清掃・除草も実施しました。こうした努力が実り、「見つけた！中原の花畑」と題し、『タウンニュース』（中原区版、10月2日号）で紹介され反響を呼びました。

また、中原区役所から「いつもお花を見て心が癒されています。最近、公園もとてもきれいになりましたね」といった喜びの声が寄せられている旨の知らせもありました。

今年も、コロナ禍による社会の激変に応じ、皆さんとともに新しい知恵を絞りながら、環境美化の推進をはじめ、町会活動も徐々に実施してまいりたい、と願っています。何卒ご協力をお願いいたします。



わが町の誉れ

青少年指導委員

工藤 由美雄さん



7月末に開催された中原区青少年指導員連絡協議会総会（書面）で第29期会長に就任。同地区に在籍する80人弱の青少年指導員のリーダーになった。

青少年指導員は、夜間パトロールや吹奏楽コンサート、卓球大会等の企画・運営を通して地域の青少年の健全育成を担う。入会したのは約20年前。

「ちょうど今住んでいるところに引っ越して来た頃だった。町会の先輩に誘われて」と、その後の活動を振り返る。

夜間パトロールは、毎月2回、夕方以降に大戸地区全域を仲間と手分けして見回る。駅周辺や商店街・ゲームセンター・公園等、行動

が目につく子ども達に声をかける。

「やっぱり夏場は、祭りや盆踊りがあるから、声をかける回数が増えますね。ただ昨年はコロナ禍でほとんどのイベントが中止になって」と青少年が活動できる場面が少なかったことを心配する。

青少年の健全育成に尽力

平成29年度神奈川県青少年育成成功労者表彰式では、長年にわたる青少年の健全育成のために尽力した功績を称え、県知事賞に輝いた。また、『タウンニュース』（中原区版、8月14日号）の「人物風土記」欄でも紹介された。

大きな話題に。そのほか、町会3部の部長をはじめ、消防団員、少年補導員と数々の重責を担い、まさに地域の顔。趣味も多彩で、ゴルフをはじめとした健康づくり。若い頃はサーフィンにも熱中した。これからも、町のリーダーとして、活躍されることを期待します。

コロナ禍の町会活動

当町会では、コロナ禍の影響で、盆踊りや秋祭りなどの多くのイベントが中止になりました。緊急事態宣言解除後は、徐々に活動を再開しました。

●総会議案は役員会で確認

コロナにより4月に予定していた通常総会は開催できず、議案は役員会承認になりました。なお、グランアルト部の部長は、安齋勉氏から東光伸氏に交代しました。

●役員会

6月から役員会を再開しました。従来は、役員会全員が向かい合う形で座っていましたが、現在は写真のように学校形式で運営しています。



●美化活動

9月27日に「市内統一美化活動」を実施しました。参加者は全員マスクを着用・検温・消毒をおこない活動を開始しました。



●敬老祝記念品配布

9月21日の「敬老の日」に各部の部長と民生委員で記念品とお菓子を配りました（今年の対象者は50名）。

特殊詐欺に気をつけよう

従来のオレオレ詐欺だけでなく、さまざまな手口の特殊詐欺が増えています！

特別定額給付金の給付を装った特殊詐欺

「給付金10万配布につき、お客様の所在確認」という見出しのメールが出回っています。

市区町村や総務省などが「特別定額給付金」の給付のために、手数料の振込みを求めることは、絶対にありません



預貯金詐欺

警察官、銀行協会職員等を名乗り、「あなたの口座が犯罪に利用されています。キャッシュカードの交換手続きが必要です」と言い、暗証番号を聞き出しキャッシュカード等をだまし取る手口です。

架空料金請求詐欺

有料サイトや消費料金等について、「未払いの料金があります。今日中に払わなければ裁判になります」などとメールやハガキ（封書）で知らせ、金銭等をだまし取る（脅し取る）手口です。

◆ 編集後記 ◆
前号から実に1年ぶりの発行。
「コロナ禍の町会活動」欄に掲示のとおり多くのイベントが中止になり、本号は通常よりページ数を減らしての発行になりました。盆踊りや秋祭りなどのイベントが再開されることを願います。

すみれ会会長の布施年一氏に、昨年11月、第49回全国老人クラブ大会（書面）で、長年にわたり老人クラブ活動の推進とその育成発展に尽力し老人福祉の向上に貢献した功績を称え、「育成功労表彰」が授与されました。



布施年一氏が「育成功労表彰」に輝く